



「教師冥利」 ～授業研究会から～

本コーナーの# 1に、「授業づくり検討会」について載せています。

2学期に入り、この授業づくり検討会の中で「ミニ授業研究会」を行っています。個別学習の授業実践について、学習指導案（略案）とビデオ映像を基にしながら次の観点で協議します。

- ・言葉掛け
- ・姿勢づくり
- ・教材・教具の工夫
- ・授業展開

この観点は、「児童生徒が主体的に活動するための四つの観点」として本分教室で伝統的に大切にできてきているものです。限られた時間の中ではありますが、活発に意見を出し合い授業の改善の方向性を見出しています。

ビデオ映像による参観は、児童生徒の変容（成長）をみんなで確認し合う場でもあります。感染症予防対策により、直接授業を見合うことを制限している状況の中では、大変貴重な時間です。

児童生徒一人一人について職員全員で語り合いながら、授業実践により成長を実感できることは教師冥利につきます。そして、さらによりよい授業づくりに向けた改善を重ねる営みは、教師としての活力です。

児童生徒に学びながら、これからも1時間1時間の授業づくりを大切にしていきます。



【授業づくり検討会（再掲）】



【教材・教具を工夫して・・・】